

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 4 区分

【発行日】令和 1 年 9 月 19 日 (2019.9.19)

【公開番号】特開 2018-35378 (P2018-35378A)

【公開日】平成 30 年 3 月 8 日 (2018.3.8)

【年通号数】公開・登録公報 2018-009

【出願番号】特願 2016-166732 (P2016-166732)

【国際特許分類】

B 2 2 F 3/14 (2006.01)

B 2 2 F 7/04 (2006.01)

【F I】

B 2 2 F 3/14 1 0 1 C

B 2 2 F 3/14 1 0 1 A

B 2 2 F 7/04 H

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 8 月 5 日 (2019.8.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

導電性を有する金属板に導電性を有する粉体を積層し、
前記金属板に積層された前記粉体を一次焼結し、
一次焼結された前記粉体を前記金属板に向けて加圧して成形し、
少なくとも前記金属板を直接通電加熱して、一次焼結された前記粉体を二次焼結する焼結金属板の製造方法。

【請求項 2】

請求項 1 記載の焼結金属板の製造方法であって、
少なくとも前記金属板に対して直接通電加熱を行って、前記粉体を一次焼結する焼結金属板の製造方法。

【請求項 3】

請求項 1 または請求項 2 記載の焼結金属板の製造方法であって、
不活性又は還元性雰囲気中で前記粉体を一次焼結する焼結金属板の製造方法。

【請求項 4】

請求項 1 ないし請求項 3 のうちのいずれか 1 項記載の焼結金属板の製造方法であって、
一次焼結された前記粉体を不活性又は還元性雰囲気中で二次焼結する焼結金属板の製造方法。

【請求項 5】

請求項 1 ないし請求項 4 のうちのいずれか 1 項記載の焼結金属板の製造方法であって、
前記粉体を二次焼結した後、前記金属板を直接通電加熱する際の前記金属板の電極との接触部、及び当該接触部に積層された前記粉体を切除する焼結金属板の製造方法。

【請求項 6】

請求項 5 記載の焼結金属板の製造方法であって、
前記金属板を直接通電加熱する際、前記電極をヒータによって加温する焼結金属板の製造方法。

【請求項 7】

請求項 1 ないし請求項 4 のうちのいずれか 1 項記載の焼結金属板の製造方法であって、
前記金属板を直接通電加熱する際の前記金属板の電極との接触部を除いて前記金属板に
前記粉体を積層し、
前記粉体を二次焼結した後、前記接触部を切除する焼結金属板の製造方法。